

- 問1 農作物を収穫した後の土地の栄養を回復させるために、長期間耕作をやめて放置することを何という？
- 問2 東南アジアやブラジルなどで、カカオやコーヒーなどを輸出用に大規模に栽培する農園経営を何という？
- 問3 ヨーロッパの南部に広く分布している、キリスト教の三大宗派の一つを何という？
- 問4 焼畑で作物を育てる際に、灰の中に含まれていて肥料として働く成分を何という？
- 問5 ユーラシア大陸や北アメリカ大陸の北部に広がる、寒冷な気候に適応した樹木が作る森林を何という？
- 問6 ツンドラ気候の地域で、先住民が生活のために遊牧を行う動物を何という？
- 問7 乾燥帯の地域で、地下水をくみ上げて農業を行う場所を何という？
- 問8 イスラム教の信者が、毎日礼拝の際に向かうことで知られるサウジアラビアにある聖地を何という？
- 問9 降水量が少なく農業に適さない地域で見られる、乾燥した草地や荒野が広がる気候帯を何という？
- 問10 赤道付近の熱帯で、一年を通して発生する激しいにわか雨のことを何という？
- 問11 北極海沿岸やグリーンランドなどで一年中気温が低く、非常に寒冷な気候帯を何という？
- 問12 冬の寒さが非常に厳しく、夏が短い気候区分を何という？
- 問13 砂漠などの乾燥地域で、地下水や河川の水を利用して作物を育てる農業を何という？
- 問14 ステップ気候の地域で、羊や牛などを飼育しながら移動する生活スタイルを何という？
- 問15 地中海沿岸に見られる、夏に高温で乾燥し、冬に雨が降る気候を何という？
- 問16 一年の中で、最も気温が高い月と低い月の差のことを何という？
- 問17 ツンドラ気候において、夏にわずかに溶ける状態のものを何という？
- 問18 タイガの地域において、森林資源を利用して木材を生産する産業を何という？
- 問19 乾燥した地域のオアシス農業において、水が貴重な環境をいかして栽培される、衣料品の原料にもなる農産物を何という？
- 問20 イランなどの乾燥地域において、強い日差しによる蒸発を防ぎながら農業用水を運ぶために作られた、地下水路を何という？
- 問21 乾燥が激しく樹木がほとんど育たず、短い草が広がっている気候区を何という？
- 問22 イスラム教の礼拝所で見られる、ドーム型の屋根や尖塔（ミナレット）を特徴とする建築物を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 休閑	休閑とは、土地を使い続けなくて休ませる期間のことです。この期間中に自然に植生が戻ることで、土壌に再び有機物が蓄積され、地力が回復します。熱帯の焼畑農業では、この休閑期間が数年～数十年と非常に長く設定されるのが一般的です。土地を転々と移動することで、自然環境との調和を図りながら食料を生産してきました。
問2	答え プランテーション	プランテーションは、熱帯・亜熱帯地域における大規模な単一栽培農園のことです。コーヒー、カカオ、天然ゴム、サトウキビなどを専門的に生産し、多くを輸出に回します。広大な土地と、現地の安価な労働力や外国からの資本を組み合わせで成り立っています。
問3	答え カトリック	カトリックはローマ教皇を中心とする教団であり、イタリア、スペイン、フランスなどヨーロッパの南部に多くの信者が分布しています。これに対し、北欧やドイツ北部などはプロテスタント、東欧は正教会が主流という歴史的背景があります。
問4	答え カリウム	焼畑で木を燃やすと、木に含まれていた栄養分が灰として残ります。この灰にはカリウムが豊富に含まれており、これが天然の肥料として作物の成長を助けます。また、灰は土壌をアルカリ性に傾ける性質があるため、酸性土壌になりやすい熱帯の土壌を中和する働きもあります。これにより、貧栄養な土地でも一時的に豊かな収穫を得ることが可能となります。
問5	答え 針葉樹	針葉樹は、葉を細い針状にすることで、表面積を減らし、水分が凍結して失われるのを防いでいます。代表的な樹種にはトウヒやモミ、カラマツなどがあります。これらの樹木が密集して広大な森林を作っているのが、北半球の高緯度帯です。非常に成長が遅く、寒さに強いという特徴があります。
問6	答え トナカイ	トナカイは、寒帯の過酷な環境に適応したシカ的一种です。先住民はトナカイの群れを移動させながら飼育し、乳や肉を食料として、毛皮を衣服や住居の材料として利用してきました。人間とトナカイは共存関係にあり、伝統的な文化を支える柱となっています。
問7	答え オアシス	オアシスとは、砂漠などの中であって、地下水を利用して植物が育ち、農業や集落が維持できる場所です。自然に湧き出る泉のほか、古い時代から開発された地下水路を利用して、ヤシや穀物、果物などを栽培するオアシス農業が行われています。
問8	答え メッカ	メッカはイスラム教における最大の聖地であり、市内にあるカーバ神殿は礼拝の方向（キブラ）として定められています。世界中のイスラム教徒は、毎日この地に向かって礼拝を行うことが義務づけられています。
問9	答え ステップ	ステップ気候は、砂漠気候よりもわずかに雨が多いため、短い草が地面を覆う草原地帯となっています。このような環境では、穀物を育てる農業には不向きですが、草を食べて育つ家畜を放牧することは可能です。そのため、中央アジアやモンゴルなどの地域では、人々が家畜を連れて水と草を求めて移動する遊牧というスタイルが古くから定着しています。
問10	答え スコール	スコールとは、熱帯地方で見られる強烈なわか雨のことです。日中、気温が上昇して強い上昇気流が発生すると、積乱雲が急速に発達し、バケツをひっくり返したような激しい雨が短時間降ります。風を伴うことも多く、一過性ですが非常に勢いが強いのが特徴です。
問11	答え 氷雪気候	氷雪気候は、最暖月でも平均気温が0度を超えない、寒帯の中でも最も過酷な気候区分です。一年中地表が厚い氷雪に覆われており、植物はほとんど生育できません。南極大陸やグリーンランドの内陸部などがこの気候に該当します。
問12	答え 亜寒帯	亜寒帯は「冷帯」とも呼ばれ、一年を通じて気温が低いのが最大の特徴です。夏は短いものの、日照時間が長くなるため植物の成長は可能ですが、冬は極めて厳しい寒さとなります。この気候帯は主にユーラシア大陸の内陸部や北アメリカ大陸の北部に分布しています。降水量は少なめですが、気温が低い蒸発量が少なく、湿潤な環境が保たれることが多いです。
問13	答え オアシス	オアシスとは、砂漠の中で水が得られる場所を指します。古くから、地下水が出る場所や、乾燥地帯を流れる外来河川の流域で農業が行われてきました。ここでは、ナツメヤシや小麦、果物などが栽培され、乾燥地帯における農耕のオアシスとなっています。伝統的には地下の導水路である「カナート」などが使われてきました。
問14	答え 遊牧	遊牧は、羊、山羊、馬、牛などの家畜を連れて、季節ごとに適した水場や草地を移動する生活形態です。定住型の農業に適さない環境を賢く利用する知恵であり、古くから中央アジアなどの乾燥地で発達しました。家畜は食料だけでなく、移動式住居の材料にもなります。
問15	答え 地中海性気候	地中海性気候は、夏は亜熱帯高圧帯の影響で乾燥して晴天が多く、冬は偏西風の影響で雨が降りやすいという特徴があります。この気候を利用して、乾燥に強いオリーブ、ぶどう、柑橘類などの果樹栽培が古くから盛んに行われてきました。
問16	答え 年較差	年較差とは、一年のうちの最高平均気温と最低平均気温の差を指します。一般的に、海洋から遠い大陸の内陸部や亜寒帯の地域では、夏の高温と冬の極寒により、この差が極めて大きくなります。反対に、海洋に近い地域では海水の温度調整機能により、年較差は比較的小さくなる傾向があります。
問17	答え 氷雪	氷雪は、ツンドラ気候などの寒冷な地域で地表を覆う氷の塊や積雪を指します。夏の短い期間だけ地表に近い層が少しだけとけることがありますが、地下深くは凍結したままです。この過酷な状態が、植物の生育を制限し、独自の生態系を維持する要因となっています。
問18	答え 林業	林業は、森林を管理・保護し、木材として加工する産業です。切り出した木材は建築資材として使われるだけでなく、紙の原料となるパルプとしても活用されます。特に北欧やロシア、カナダなどでは、この豊富な森林資源を生かした林業や木材加工業が国を支える主要産業の一つとなっています。
問19	答え 綿花	オアシス周辺では、ナツメヤシや小麦のほかに、綿花などが栽培されています。綿花は熱や日光を好む性質があるため、乾燥地域の気候と非常に相性が良い農産物です。
問20	答え カナート	カナートは、山麓の地下水脈から平野部まで、傾斜を利用して地下に長いトンネルを掘り、水を引く仕組みです。この方法は蒸発を最小限に抑えることができ、砂漠のような過酷な環境でも安定した農業を可能にしました。
問21	答え 草原	草原は、砂漠と湿潤地域の間位置するステップ気候などで見られる特徴的な景観です。背の高い樹木は育ちませんが、限られた雨水でも成長できる草が一面に広がります。家畜の飼育場所として非常に重要な役割を果たしています。
問22	答え モスク	モスクは、信者が礼拝を行うための施設です。特徴的なドーム型の屋根や、高い塔（ミナレット）が備わっているのが一般的です。ミナレットは、礼拝の時間を知らせる呼びかけを行う場所として使われてきました。内部には偶像が置かれず、壁には美しい幾何学模様などが施されていることが多いです。